## 『江島縁起』(江島神社本)詞 三條左府實秀 絵 狩野興也 第二巻第一段 弁財天降臨の場面 江島神社蔵



県指定『太刀 肥前国佐賀住河内大掾藤原正広作』 江島神社蔵



『護摩灰弁財天』(空海手形) 江島神社蔵





『江島図鍔』銘 應尹泰需 政春鐫 藤沢市蔵 『東海道五拾三次藤沢』歌川広重 藤沢市蔵



八月(一六四七)肥前蓮池の城主、

縁起」をご紹介.

こて作成された「江島神社本」と「岩本院本」三つの縁

江島神社の交流記録も

江の島に伝わる江島弁財天信仰を記録し

た「江島

べき江島神社の「真名本」、

『藤沢山日鑑』に記録されているのです。

た江の島弁財天道標は、

江の島弁財天女の信奉者達が遊行寺門 )管鍼術考案者の杉山検校が寄進

参詣していた事を今に伝えます。

遊行寺橋)のたもとには、

時宗総本山清浄光寺(遊行寺)惣門前に架かる大鋸橋(現

街道から分岐し江島神社への参道となる江の島道の起点となるので

した。藤沢宿に関連する浮世絵にも描かれた鳥居が、

明治初頭まで江島神社の一の鳥居が建

**てられるのです。** 

時宗開祖である一遍上人も、

『富士山遠望図蒔絵盃』(江島)銘 幽篁齋 藤沢市蔵





『江島縁起』(江島神社真名本) 江島神社蔵



県指定『一遍上人縁起絵』第二巻第四段 相模国龍口の場面 清浄光寺(遊行寺)蔵



『白山曼荼羅図』 清浄光寺(遊行寺)蔵



雲上より磐石を持って出現します。

全国から信仰を集めるのです。

それに合わせて天衆や竜神、

水火雷天山神、

『弁財天十五童子像』 藤沢市蔵